

＝ 会 告 ＝

講演会・見学会等の開催予定

2022年2月10日現在

開催予定月日	講演申込締切	前刷原稿提出締切	催しもの	開催地	共催学協会名	企画部門	備考
2022年3月9日(水)～11日(金)	2021年10月22日(金)	2021年12月20日(月)	第61回航空原動機・宇宙推進講演会*状況によってはオンラインに変更場合があります。	鳥取県米子市	日本機械学会, 日本ガスタービン学会, 日本航空技術協会	原動機・推進部門委員会, 電気推進・先端推進部門委員会	69巻9号 会告4頁
2022年3月14日(月)			西部支部 第50期(2022年度) 支部総会・特別総会 オンライン開催			西部支部	
2022年3月17日(木)～18日(金)	2021年12月10日(金)	2022年1月21日(金)	北部支部2022年講演会 ならびに第3回再使用型宇宙輸送系シンポジウム オンライン開催		航空宇宙技術振興財団	北部支部	69巻10号 会告2頁
2022年4月8日(金)			関西支部 第68期総会・特別講演 オンライン開催			関西支部	70巻3号 会告3頁
2022年4月18日(月)～19日(火)			第53期定時社員総会・ 年会講演会(一般の講演 はございません) オンライン開催			第53期理事会	
2022年6月29日(水)～7月1日(金)	2022年3月4日(金)	2022年5月9日(月)	第54回流体力学講演会 ／第40回航空宇宙数値 シミュレーション技術 シンポジウム	岩手県盛岡市	宇空航空研究開発機構	空気力学部門	70巻2号 会告3頁
2022年8月3日(水)～5日(金)	2022年3月21日(月)	2022年5月30日(月)	第64回構造強度に関する講演会	奈良県奈良市	日本機械学会 宇空航空研究開発機構	構造強度部門	70巻3号 会告4頁
2022年9月4日(日)～9日(金)	2022年2月10日(木)	2022年7月1日(金)	第33回国際航空科学 会議スウェーデン大会 (ICAS2022)	スウェーデン, ストックホルム			

新型コロナウイルスの感染状況によっては、オンライン開催になる場合もございます。ご来場前には、ホームページ等で開催のご確認下さい。
<https://www.jsass.or.jp/>

会員数(2022年1月現在)

資格概要	正会員	学生会員	名誉会員	賛助会員(個人)	賛助会員(団体)
1月会員数	3336	1217	52	0	66
12月会員数	3328	1201	53	0	65
差引増減	8	16	-1	0	1

新入会員名簿賛助会員(団体)

三井物産(株)

新入会員名簿正会員(敬称略)

高橋 和(大阪府立大学), 高取祐貴(航空自衛隊), 加藤俊樹((株)IHI), 菊地翔太(千葉工業大学), 若杉一真(三菱重工業(株)), 安藤誌音(九州大学), 佐藤徳雄((公財)

福島イノベーション・コースト構想推進機構), 富永晃司(宇宙航空研究開発機構), 森吉貴大(宇宙航空研究開発機構)
新入会員名簿学生会員(敬称略)

信原佑樹(北海道大学 院), 鈴木彩日(東北大学), LEUNG Yownin Albert(北海道大学), 岩崎有登(東北大学 院), 佐藤瑠星(東北大学), 小佐田一(東北大学), 安齋佳希(東北大学 院), 竹花佳祐(東北大学 院), 岩倉淳(慶應義塾大学 院), 角田将淳(名古屋大学), 榎木崇人(東京大学), 伊藤竜大(東北大学), 河添悠大(名城大学), 河野雅大(早稲田大学 院), 大谷将壽(九州工業大学), 秋山健人(九州大学)



第 61 回 航空原動機・宇宙推進講演会 開催案内

主催：(一社)日本航空宇宙学会
 企画：原動機・推進部門委員会, 電気推進・先端推進部門委員会
 共催：(一社)日本機械学会, (公社)日本ガスタービン学会, (公社)日本航空技術協会
 後援：(公財)とっとりコンベンションビューロー
 ホームページ：日本航空宇宙学会ホームページ内 (<http://branch.jsass.or.jp/ap61/>)
 開催日：2022年3月9日(水)～11日(金)
 会場：米子コンベンションセンターBIGSHIP (<http://www.bigship.or.jp/>)

参加登録料：	事前参加登録料	当日参加登録料
正会員	10,000円(不課税)	12000円(不課税)
	(※以下、税込み)	
共催学会員	11,000円	13,000円
一般	20,000円	22,000円
一般(発表あり)	23,000円	25,000円
学生会員	4,000円	5,000円
学生共催学会員	4,400円	5,500円
一般学生	6,000円	7,000円

※事前参加登録受付中(締切:2月28日(月))(<https://www.jsass.jp/egk/gendouki/>)

※当日登録時の参加登録料は、講演会当日の現金払いとなります

特別講演：3月9日(水)13時40分～14時30分
 「宇宙旅客輸送」とマーケットドライブの新しい輸送技術
 稲谷芳文氏(宇宙航空研究開発機構 参与)

パネルディスカッション：3月9日(水)14時40分～15時30分
 「電気推進開発の最前線～産学における事業者化へ向けた取り組み」
 船木一幸氏(宇宙航空研究開発機構 宇宙科学研究所 教授)

招待講演：3月10日(木)13時20分～14時10分
 「鳥取大学での先端宇宙推進・減速機研究の取り組み」
 葛山浩氏(鳥取大学 教授)

企画講演：72件
 (OS-1) 航空機電動化・電動航空機推進技術の展開
 (OS-2) 宇宙輸送用エアブリーザの研究開発
 (OS-3) 航空宇宙推進×機械学習
 (OS-4) 水素航空機の実現に向けた推進技術
 (OS-5) デトネーション燃焼の航空・宇宙推進への適用
 (OS-6) 電気推進における代替推進材の開発状況
 (OS-7) ホールスラスタにおけるプラズマ揺動と異常輸送
 (OS-8) 防衛装備庁の航空推進システムに関する取り組み状況

一般講演：27件
 (1) 化学ロケット (2) ロケットエンジン, ジェットエンジン (3) 高速推進機関
 (4) 液体・伝熱技術 (5) 電気推進・先進推進

※懇親会・見学会は今回、中止となっております。

日本航空宇宙学会関西支部 第68期総会・特別講演のご案内

日時：2022年4月8日（金）15:00～17:30

実施方法：Webexによるオンラインにて開催いたします。ミーティングリンクは、後日、参加申込者にお知らせいたします。

※本年は、コロナ感染防止の観点より、例年特別講演の後に開催しておりました懇親会を中止とさせていただきますので、ご了承ください。

行事内容：

1. 第68期総会議事（15:00～15:50）

2021年度事業報告・会計報告

2022年度支部長選出報告

2022年度幹事選出

2022年度事業計画・予算計画

2. 特別講演（16:00～17:30）

Charmed with various streams（いろいろな流れに惹かれて）

東海国立大学機構 航空宇宙生産技術開発センター
特任教授 川添 博光 氏

私たちのまわりにはいろいろな流れがある。これまでに私を魅了し大なり小なり関わりをもった流れの中からそのいくつかを紹介する。例えば内燃機関における流れ、特にその光学的計測法や煤とNOxの同時低減策について。また実験によるフロートン発生瞬間の流れの様子やコンパクトな高エンタルピー気流生成装置とその応用例、デルタ翼の非定常空力特性などについて紹介する。時の流れ（歴史）から我が儘な意見も述べたい。

参加費：

総会及び特別講演 無料

参加登録：

参加ご希望の方は①氏名②所属③役職につきまして、2022年4月1日（金）までに下記問い合わせ先にEメールでご連絡ください。

jsass-kansai2021@flow.me.es.osaka-u.ac.jp

日本航空宇宙学会関西支部 2021年度事務局

[大阪大学 大学院基礎工学研究科内]

TEL：06-6850-6165（杉山和靖）

なお、関西支部会員の皆様には、2月末に本案内のEメールを送信しました。連絡が届いていない関西支部会員は、至急、上記の事務局宛にお問い合わせ下さい。

日本航空宇宙学会会員の皆様へ

論文集編集委員会委員長 川勝康弘

Transaction of JSASS の投稿規定の改定について

Transaction of JSASS（正式名称：Transactions of the Japan Society for Aeronautical and Space Sciences）は、航空宇宙工学あるいはそれに関連した分野の研究の成果に関する英文の査読付原著論文集としてオンライン刊行されています。

Transaction of JSASS については、論文集としての魅力を高めるために、オープンジャーナル化などの改革を進めてきました。このたび、論文の投稿者が必要とする情報を集約し、その利便性を向上するために、投稿規定を全面的に改定することにしました。なお、規定の実質的な内容については、従前から大きな変更はありません。

今後とも、当学会の論文集へのご投稿をお願い申し上げます。

第 64 回 構造強度に関する講演会

共催：(一社) 日本航空宇宙学会	非会員	19,000 円
(一社) 日本機械学会	学生会員	6,000 円
(国研) 宇宙航空研究開発機構	学生会員 (共催含)	6,500 円
	学生非会員	11,000 円

開催日：2022 年 8 月 3 日(水)～5 日(金)

※講演会への参加には参加登録料が必要です。
当日会場でも学会への入会を受け付けます。

会場：東大寺総合文化センター

〒630-8208 奈良市水門町 100 番地

(JR 大和路線・近鉄奈良線「奈良駅」から市内
循環バス「大仏殿春日大社前」下車徒歩 5 分)

TEL：0742-20-5511

URL：<http://culturecenter.todaiji.or.jp/index.html>

一般講演の講演・討論時間：

本講演会をより活発なものにするために、討論時間を十分に確保することにご協力下さい。

各講演者の講演・討論時間は“講演 12 分, 討論 8 分, 合計 20 分”です。

参加登録料 (講演会前刷集込み)：

(事前: 7 月 27 日 (水) まで)

会員	9,000 円
会員 (共催)	10,000 円
非会員	18,000 円
学生会員	5,000 円
学生会員 (共催)	5,500 円
学生非会員	10,000 円

(当日)

会員	10,000 円
会員 (共催)	11,000 円

講演会ホームページ：

学会ホームページ(<http://www.jsass.or.jp/>)からリンクされています。

講演会プログラム等の最新情報はホームページをご覧下さい。

申込み/問合せ先：

〒103-0022 東京都中央区日本橋室町 4-1-21

近三ビルディング 4 階

(一社) 日本航空宇宙学会

TEL：03-6262-5313 ， FAX：03-6262-5314

【会場地図】



【有料会告】

国立研究開発法人 宇宙航空研究開発機構 宇宙科学研究所教育職 公募

1. 公募職種及び人数： 教授 2 名、および助教 1 名
2. 配属部署： 教授 1 名 宇宙科学研究所 宇宙飛行工学研究系
教授 1 名 宇宙科学研究所 宇宙機応用工学研究系
助教 1 名 宇宙科学研究所 宇宙機応用工学研究系

3. 職務内容及び求める人材像

宇宙飛行工学研究系（教授 1 名）

本公募においては、帰還フェーズを含めた再使用輸送系に関する研究を牽引し、当該コミュニティの研究者と協力しながら、関連プロジェクトに積極的に貢献する研究者を求めます。

宇宙機応用工学研究系（教授 1 名）

本公募においては、月・惑星の表面探査および探査機の自律化のためのロボティクス技術の研究を牽引し、ロボティクス技術の専門家としての立場から宇宙科学プロジェクトに積極的に貢献する研究者を求めます。

宇宙機応用工学研究系（助教 1 名）

本公募においては、宇宙機への適用を前提とした半導体デバイスに関する研究を実施し、半導体デバイス技術の専門家としての立場から宇宙科学プロジェクトに積極的に貢献する研究者を求めます。

4. 着任時期： 2022年9月1日以降なるべく早い時期。ただし、機構の予算状況により、本人との調整を要する場合がある

5. 応募締め切り： 2022年4月4日（月） 正午（日本時間） 必着

6. 問い合わせ先： 科学推進部人事担当

E-mail: ISAS-JINJI@ml.jaxa.jp

7. 詳細はホームページ https://www.jaxa.jp/about/employ/educator_j.html を参照のこと

【有料会告】

九州工業大学 工学研究院機械知能工学研究系 教育職員（准教授） 公募（再公募）

1. 募集人員 : 准教授 1 名（テニュアトラック）
2. 所属組織 : 九州工業大学 工学研究院 機械知能工学研究系
3. 専門分野 : 材料力学（例えば、固体力学、計算力学、材料強度学等）
4. 担当科目 : 材料力学、弾性力学、材料強度学系科目等に関連する講義科目及び実験科目など
5. 主たる業務 :
 - (1) 機械工学分野において、材料力学や材料強度学的観点から、機械や構造物等の性能、寿命、信頼性の向上に貢献できる先端的研究を推進すること。
 - (2) 学部、大学院工学府における当該専門分野の科目を担当すること。
 - (3) 学部学生の卒業研究の指導、博士前期課程学生の研究指導、博士後期課程学生の研究指導または研究指導補助を行うこと。
 - (4) 国、自治体、企業等との委託研究・共同研究を含め、当該研究系内外の教員と協力して種々の研究プロジェクト等を推進すること。
 - (5) 大学における管理運営の業務を応分に担当すること。
6. 任期 : 採用日から 5 年間
テニュアトラック制度を適用〔任期の定めのある教育職員として採用し、テニュア審査（3 年目の中間審査及び 5 年目の最終審査）を実施し、任期の定めのない教育職員への転換の可否を判断します。〕
7. 着任時期 : 2022 年（令和 4 年）10 月 1 日以降のできるだけ早い時期
8. 給与、有期雇用期間中における制度、勤務条件等 :
詳細は https://www.kyutech.ac.jp/archives/001/202202/20220531_mechcntl.pdf を参照下さい。
9. 応募条件
 - (1) 採用時点で博士または Ph.D. の学位を有すること。
 - (2) 当該分野の教育および先端的研究を担える能力と熱意を有すること。
 - (3) 学内の諸業務や学科の運営に対して積極的に取り組むことができること。
 - (4) 日本語を母語としない場合、日本語に堪能であること。
10. 応募書類 : 以下を一つの PDF ファイルに結合して、「応募者氏名（ローマ字・半角英字）.pdf」として下さい。ただし、何らかの理由により PDF ファイルを結合することが困難な場合は、PDF ファイルをフォルダにまとめて zip 圧縮して「応募者氏名（ローマ字・半角英数字）.zip」として下さい。
 - (1) 履歴書 ・個人調書（氏名、写真添付、生年月日、性別）
・本人連絡先（住所、電話番号、FAX 番号、e-mail アドレス） ・学歴（高校卒業以降）
・職歴（教育実績を含む） ・賞罰 ・学会および社会における活動
 - (2) 業績リスト ・学位論文 ・研究論文（学術雑誌掲載論文（査読付学術論文）、国際会議講演論文集等；著者名及び著者順を明記すること） ・研究報告書 ・学術図書 ・特許
・その他：特別講演・招待講演、学会活動、国際活動、受賞歴、報道など。
※ Scopus あるいは Web of Science が利用可能な応募者は、論文毎にそのデータベースにおける被引用数（citation）を記載して下さい。
※ 国際共著論文（海外の研究機関との共著論文）に*印を付けて下さい。
 - (3) 主要な査読付学術論文等の別刷またはコピー（5 編）
 - (4) 競争的研究資金および外部資金の獲得実績（年度、研究テーマ、資金名称、代表者・分担者の別、金額）
 - (5) これまでの教育研究、実務の要約（A4 用紙 1 枚）
 - (6) 着任後の教育・研究計画、及び抱負（教育、研究それぞれ A 4 用紙 1 枚）
 - (7) 応募者に関する意見を聞くことのできる研究者 2 名の連絡先（氏名、所属、住所、電話番号、電子メールアドレス、応募者との関係）
11. 応募締切 : 2022 年（令和 4 年）5 月 31 日（火）必着（応募書類は郵送のみ受付）
応募書類を印刷したもの 1 部と、応募書類を保存した USB メモリなどのメディアを同封して下さい。応募書類封筒には「機械知能工学研究系 教員応募書類在中」と朱書きし、簡易書留にて郵送願います。ご提出いただいた情報に関しては選考目的以外には使用いたしません。また、応募書類は返却いたしません。
12. 公募に関する問い合わせ先、応募提出先
〒804-8550 福岡県北九州市戸畑区仙水町 1-1 九州工業大学 工学研究院 機械知能工学研究系
松田 健次 TEL : 093-884-3165, E-mail : matsuda.kenji792@mail.kyutech.jp
13. 備考
 - (1) 選考の過程で面接（プレゼンテーション、模擬授業等）を行うことがあります（旅費、宿泊費等が発生する場合は、自己負担願います）。
 - (2) 国籍、性別等に係わらず、優秀な人材を採用します。
 - (3) 九州工業大学は、男女共同参画を推進しています。女性の方々の積極的なご応募を、歓迎します。
14. 給与・テニュアトラック制度に関する問い合わせ先
 - (1) 関係ホームページ: <https://www.kyutech.ac.jp/information/saiyo/kyoin.html>
 - (2) 問合せ先:九州工業大学人事課人事給与係 TEL:093-884-3009, e-mail: jin-jinkyu@jimu.kyutech.ac.jp

◇成蹊大学 理工学部 助教公募（材料力学研究室）◇

募集人員：助教 1名

所属：成蹊大学 理工学部 理工学科（機械システム分野）

専門分野：材料力学、材料工学、塑性加工学のいずれか、または関連する分野

教育担当：機械工学分野の基礎的な科目および実験科目（通年で週1から2コマ程度）

応募資格：

- (1) 博士の学位を有すること（着任時において取得見込みを含む）
- (2) 専門分野に知識と経験を有し、教育・研究に熱意を持って取り組める方
- (3) 大学運営に関連する諸業務に積極的に取り組める方

勤務形態：常勤・任期あり3年間（試用期間なし） ※1回に限り2年間の契約更新の可能性あり

待遇：成蹊大学の規定による

公募締切：2022年5月31日（火）必着

着任時期：2022年9月1日

提出書類：

- (1) 履歴書（氏名、連絡先、学歴、職歴、学会及び社会における活動等、写真を貼付）
- (2) 研究業績等のリスト（学術論文（査読の有無を区別）、招待講演、国際会議論文（査読の有無を区別）、著書等、受賞、競争的資金獲得状況、その他特記すべき事項）
- (3) 主要論文の別刷り（コピー可、3編以内）
- (4) これまでの研究概要（任意形式でA4版、2ページ程度）
- (5) 教育歴のある方はその概要
- (6) 今後の研究計画と教育に対する抱負（任意形式でA4版、1ページ程度）
- (7) 応募者について所見を得られる方2名の氏名と連絡先

※書類に不備がある場合には選考から除外されることがあります。応募書類は返却いたしません、応募者の情報管理は適切に行います。

書類送付先：〒180-8633 東京都武蔵野市吉祥寺北町3-3-1

成蹊大学 理工学部 理工学科（機械システム分野） 教授 酒井 孝

※封書に「理工学科助教（機械システム分野）応募書類在中」と朱書きし簡易書留で上記の宛先まで送付してください。

問い合わせ先：同上 教授 酒井 孝

TEL：0422-37-3712（直通）、Email：sakai(at)st.seikei.ac.jp（注：(at)を@に変えてください・メールでの連絡が望ましい）

選考方法：書類選考および面接を行います。

※書類選考通過者には6月上旬頃までに面接のご案内をする予定です。（面接に際しての旅費交通費、宿泊費等は自己負担となりますので御了承ください。新型コロナウイルス蔓延の状況によってはオンライン面接の可能性もあります。）

その他：研究室サイト：t.ly/0YzB

第 31 回 日本航空宇宙学会賞（論文賞・技術賞・奨励賞） 授賞決定のお知らせ

2022 年 1 月 30 日
第 53 期 理事会

2021 年度の日本航空宇宙学会賞につきましては、本誌 2021 年 6 月号および本会ホームページに募集要項を掲載し、2021 年 8 月 16 日までに応募および推薦のあった候補を対象に、論文、技術、および奨励賞選考委員会におきまして、慎重かつ厳正な審査を行い、下記記載のように、論文賞 2 件、技術賞 1 件（基礎技術部門）および奨励賞 3 件の学会賞授賞候補を選考いたしました。これらの授賞候補は理事会に上申され、2022 年 1 月 27 日開催の第 593 回理事会において審議の結果、授賞を決定いたしました。

なお、受賞者の皆様には、2022 年 4 月開催の定時社員総会・会員の集いにおきまして表彰を行い、副賞を贈呈いたします。選考結果の詳細は、会誌 5 月号に掲載されます。

（敬称略／所属は論文・技術等公表当時のものです。）

☆論文賞（2 件）

Multiobjective topology optimization for a multi-layered morphing flap considering multiple flight conditions

上林恵太（大阪府立大学）、小木曾望（大阪府立大学）、山田崇恭（京都大学）、
泉井一浩（京都大学）、西脇眞二（京都大学）、玉山雅人（宇宙航空研究開発機構）

小型探査機の着陸脚用ポラスアルミニウムの衝撃吸収特性に及ぼすセル形態および熱処理の影響
北菌幸一（首都大学東京）、多田雷泰（首都大学東京）、杉山嘉一（首都大学東京）、
三浦汀桜子（首都大学東京）

☆技術賞（1 件）

[基礎技術部門]

NASA-CRM 形状を用いた 3 次元バフエットの予測・現象解明技術の開発
中北和之（宇宙航空研究開発機構）、杉岡洋介（宇宙航空研究開発機構）、
中島 努（宇宙航空研究開発機構）、浅井圭介（東北大学）、
橋本 敦（宇宙航空研究開発機構）、石田 崇（宇宙航空研究開発機構）
小池俊輔（宇宙航空研究開発機構）、大道勇哉（宇宙航空研究開発機構）

☆奨励賞（3 件）

藤原 正寛（東京大学）

磁気トルカによるプラズマ力を利用した超小型衛星のフォーメーション維持制御

菅谷 圭祐（東京大学）

再帰的なフィッティングによる航空機周りの自動格子生成

西井 啓太（東京大学）

低レイノルズ数領域において背景圧力がノズル効率に及ぼす効果

本会共催・協賛・後援行事

第13回日本複合材料会議 (JCCM-13)

主催：日本材料学会
期日：2022年3月7日(月)～9日(水)
会場：大阪市立大学杉本キャンパス (オンラインとのハイブリッド開催)(大阪市住吉区杉本3-3-138)

第9回制御部門マルチシンポジウム

主催：計測自動制御学会
期日：2022年3月7日(月)～10日(木)
会場：オンライン

第119回シンポジウム 「マルチマテリアル接合」

主催：軽金属学会
期日：2022年3月8日(火)
会場：Webex ミーティングを利用したオンライン講演

第2回「富岳」流体予測革新 プロジェクトシンポジウム

主催：東京大学生産技術研究所革新的シミュレーション研究センター
期日：2022年3月9日(水)
会場：東京大学生産技術研究所コンベンションホール + Web会議

2021年度衝撃波シンポジウム

主催：日本衝撃波研究会
期日：2022年3月9日(水)～11日(金)
会場：立命館大学 びわこ・くさつキャンパス (滋賀県草津市野路東1-1-1)

2022国際ロボット展併催特別企画展示 国際宇宙産業展 ISIE X ZONE

主催：日刊工業新聞社
期日：2022年3月9日(水)～12日(土)
会場：東京ビッグサイト 西ホール

第120回シンポジウム「カーボン ニュートラルに向けたモビリティの 動向とそれに伴う熱マネジメント」

主催：軽金属学会
期日：2022年3月10日(木)
会場：オンライン

スマートライフ 2022年大会

主催：モバイル学会 (スマートライフ学会
に名称変更予定)
期日：2022年3月11日(金)、12日(土)
会場：オンライン開催

No.22-15 講習会 機械学習×熱・流体工学の最先端

主催：日本機械学会
期日：2022年3月14日(月)
会場：オンライン開催 (Webex)

The 7th International Conference on Jets, Wakes and Separated Flows (ICJWSF-2022)

主催：ICJWSF-2022
期日：2022年3月15日(火)～17日(木)
会場：オンライン開催

金属 AM 技術の現状と課題

主催：溶接接合工学振興会
期日：2022年3月23日(水)
会場：溶接会館2階ホール + Web オンライン

第122回シンポジウム 「最新のチタン材料技術と製品への応用」

主催：軽金属学会
期日：2022年3月23日(水)
会場：Webex ミーティングを利用したオンライン講演

第59回日本伝熱シンポジウム

主催：日本伝熱学会
期日：2022年5月18日(水)～20日(金)
会場：長良川国際会議場 (岐阜市長良福光2695-2)

Asian Congress of Structural and Multidisciplinary Optimization 2022 (ACSMO2022)

主催：Asian Society of Structural and
Multidisciplinary Optimization (AS-
SMO)
期間：2022年5月22日(日)～26日(木)
会場：くびきメッセ (松江市)

軽金属学会第142回春期大会

主催：軽金属学会
期間：2022年5月27日(金)～29日(日)
会場：大阪大学豊中キャンパス (27日)、
吹田キャンパス (28, 29日)

第2回マルチスケールマテリアル モデリングシンポジウム (第7回 マルチスケール材料力学シンポジウム)

主催：日本材料学会
期日：2022年5月29日(日)～31日(火)
会場：大阪科学技術センター (大阪市西区
靱本町1-8-4)

事務局より会員の皆様へお願い

◎ご転勤、ご転居その他、学会への届出事項に異動がありました場合はお忘れなく事務局宛ご連絡下さい。
学会ホームページ、会員向けページ内 WEB 名簿よりご登録変更が可能です。また、ログイン方法が不明な会員は、事務局までメールまたは電話で、ご確認願います。

追伸：退会なさる場合は、書面による届が必要となります。(退会届はHPお問い合わせにございます)会費切れで退会の手続きはできませんので必ずご連絡をお願いいたします。

ログインができない等でアクセスが出来ない方、またホームページに関してのお問合せは下記迄お願い致します。
学会事務局 Tel:03-6262-5313 メール:shomu@jsass.or.jp
